

原子力発電所対策特別委員会 ～道外行政視察～

去る6月19日から21日の3日間、道外行政視察を実施しました。青森県六ヶ所村では「日本原燃PRセンター」や「原子燃料サイクル施設」を、東通村では「東通原子力発電所」などを視察してきました。

原子燃料サイクル施設等～青森県 六ヶ所村・東通村～



青森県六ヶ所村

青森県六ヶ所村は、多くの風力発電施設、原子燃料サイクル関連施設、石油備蓄基地などのエネルギーに関する施設が集まっている全国でも珍しい地域です。
「原子燃料サイクル」とは、使用済燃料を再処理し、ウラン資源を再び燃料として再利用する一連の流れのことです。再処理したあとに残る高レベル放射性廃棄物を貯蔵する施設や低レベル放射性廃棄物を埋設する施設を視察してきました。



六ヶ所村「日本原燃PRセンター」

青森県東通村は、青森県内初の原子力発電所があり、2011年の東日本大震災以降停止しています。現在は、国の新規制基準適合性審査基準を踏まえた安全対策に取り組んでいて、その安全対策について説明いただきました。
①地震・津波対策、火災・溢水対策
②電源、冷却機能の確保
③事故対応の基盤整備
④閉込機能の確保
安全対策を確実なものにするために各種訓練も実施していました。



東通原子力発電所PR施設「トントウビレッジ」



東通原子力発電所



北海道町村議会 議員研修会に参加

7月4日、札幌コンベンションセンターにおいて、北海道町村議会議員研修会が開催され、参加しました。
当日は「ウクライナ危機後の世界と日本」と題して、ひょうご震災記念21世紀研究機構理事長五百旗頭真氏の講演と、「日本政治の舞台裏」と題して、政治ジャーナリスト田崎史郎氏の講演を拝聴しました。道内の他町村の議員とも久しぶりに会うことができ、意見交換をして来ました。